

今日のメニューは、サバの味噌煮、切干大根の煮物、かきたま汁、ミニ洋なしゼリー、ご飯、牛乳でした。わたくしいわゆる「サバ缶」が大好きです。特に、学生時代からお世話になったサバの水煮の缶詰が好物です。缶切りで缶を開け（当時）、醤油をたらりとひと回ししてご飯とともに食したものです。袋ラーメンとパスタ、サバ缶はわたくしの学生時代の「食の三種の神器」といっても過言ではありません（いや過言か?）。そういえば、この前、食べても食べても腹が減る世代のせがれが、どんぶり飯の上に、サバの水煮と鰹節を乗せ、醤油をたらして食べていたのを見て、サバ缶は世代を超えて愛されているのだと確信しました。本日の給食のサバの味噌煮は、柔らかくふっくらとしていて、みそ味の加減もちょうどよくとてもおいしかったです。切干大根の醤油味とサバの味噌煮の味噌味の波状攻撃にすっかり参りました。ごちそうさまでした。

